



01 保村打刃物製作所
 [代官町 68-2 昭和 38 年建築]
 旧羽州街道沿いにある煙突が特徴的な建物。さびない牛刀包丁などを製作する津軽打刃物職人の店です。



02 小野金商店
 [北瓦ヶ町 6 昭和 3 年建築]
 窓の縦格子が特徴的な、昭和初期のたたずまいを残しているわら工芸品店だった建物です。



03 一戸時計店
 [土手町 87 明治 32 年建築]
 開業当時の円錐屋根の時計台は、現在でも土手町のシンボルとして親しまれています。



04 開雲堂
 [土手町 83 昭和 4 年建築]
 銅板の外壁が看板建築の特徴を残す老舗和菓子店。津軽藩の旗印で市章にもなっている「**円**」をかたどった最中が名物です。



05 名曲 & 珈琲ひまわり
 [坂本町 2 昭和 34 年建築]
 昭和 34 年の建築以来、外観や内装などがほぼ当時のまま。絵画展やコンサートが開かれるなど、弘前の文化の発信地にもなっている喫茶店です。



06 三上ビル (旧弘前無尽社屋)
 [元寺町 9 昭和 2 年建築]
 登録有形文化財。東北でも初期の鉄筋コンクリート造の建物。オールデコ調のデザインが洒落た社屋ビルです。

市

の玄関口である JR 弘前駅中央口を出発します。

大正十二年、東北初となる百貨店もあった土手町を通り、旧第五十九銀行本店本館に向かいます。そのあと最勝院五重塔、弘前れんが倉庫美術館など様々な年代の建物を見ながら土手町の 100 円バスルートにもどるコースです。

所要時間：約 1 時間 17 分



● 最勝院五重塔 (重要文化財)



● 百石町展示館 (市指定文化財)

弘前駅・土手町界隈

散策モデルコース



(C) かくみ小路



(D) 鍛冶町からの ● 最勝院五重塔



(E) 蓬萊橋からの ● 最勝院五重塔

(A) 北大通り (ラベンダー通り)



(E) 辻坂上

(F) 弘前れんが倉庫美術館



07 高砂そば
 [親方町 1-2 昭和 48 年建築]
 歴史を感じさせる門構えの老舗蕎麦屋。棟方志功も帰郷の際にはよく訪れました。



08 小堀旅館
 [本町 89 昭和 3 年建築]
 入母屋の大屋根と高い軒高が特徴的な建物。建物内の土蔵や暖簾など、歴史を感じさせてくれる老舗旅館です。



09 平野
 [徒町川端町 7 大正期建築]
 土淵川沿いにたたずむ門構えが目を引く建物。大正時代に民家として建てられた建物ですが、昭和 30 年から割烹として営業されています。



10 鎌田屋商店 (蔵)
 [和徳町 3-1 昭和 10 年建築]
 大正 8 年創業の海鮮物問屋の老舗。土淵川沿いに建つ蔵は、現在では事務所兼倉庫として活用されています。